

福島県伊達市「がんばっぺ!! あんぽ柿協議会」に支援金を助成

第2ステージ



福島県伊達市「がんばっぺ!! あんぽ柿協議会」が取り組む「伝統産業“伊達のあんぽ柿”の復活と継承～新たな挑戦」の応援のため、日本フィランソロピー協会の協力のもと、支援金を助成しました。

2015年12月1日

農業

キリン株式会社（社長 磯崎功典）は、福島県伊達市「がんばっぺ!! あんぽ柿協議会」（リーダー 穴戸里司）が取り組む、「伝統産業“伊達のあんぽ柿”の復活と継承～新たな挑戦」への支援金として、総額 2,000 万円を公益社団法人 日本フィランソロピー協会（理事長 高橋陽子）の協力のもと 12月1日（火）に助成しました。

福島県伊達地方は、あんぽ柿生産の発祥の地であり、その歴史は 90 年にも及ぶもので、今なお継承され続けている伝統の技術と冬に出会えるその味は全国に多くのファンを有し、高い評価を得ていました。しかし、日本農業の高齢化はあんぽ柿産業も例外ではなく、担い手不足や生産量の減少といった課題に直面している中、東日本大震災による原発事故による放射性物質の影響による加工自粛の影響もあり、生産意欲の減退など、産地が抱えていた課題をさらに加速させてしまいました。このような中、「がんばっぺ!! あんぽ柿協議会」は、“伊達のあんぽ柿”を地域の食産業・食文化として、生産者・協議会・各関係機関が一丸となって「伝統産業“伊達のあんぽ柿”の復活と継承」を推進し、従来の生産・販売スタイルを基本にしながらかも、新たな視点を取り入れ、産地の維持・向上・発展に挑戦するプロジェクトを立ち上げました。今回の助成金は、本プロジェクトでの“伊達のあんぽ柿”の生産体制の整備、品質管理、商品開発、情報発信などに活用され、魅力ある地域産業の確立を目指します。



復興応援
キリン
絆プロジェクト

笑顔で結ぶ。人を、日本を。